

講義名	流通経営史（マーケティング学科）		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	都築 晶		
開講期・曜日・時限	後期 水曜日 3時限		
	2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 / 2017年度 商学部 マーケティング学科 / 2017年度 商学部 経営学科 / 2016年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2016年度 経済学部 経済情報学科 / 2016年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	33045

主題と概要

この授業では、およそ江戸時代から現代までの日本の経済と流通の経営的發展過程について、その大きな流れを押さえながら、各時代の特徴と変化のあり方について考える。その際には、以下の点に留意する。すなわち、日本は世界有数の豊かな社会を実現したこと、それは江戸時代の発展を基礎にしていたこと、明治時代以降の有名・無名の多くの人々と組織の地道な活動が貢献したこと、華々しい発展の背後では多くの矛盾や問題が生じていたことである。

到達目標

この授業の到達目標は以下の通りである。江戸時代～平成の日本経済の大きな流れをつかむ、各時代の日本の流通・経営の課題・目標の内容とその背景を理解する、それに対する個々の担い手の役割について理解する、現代の諸問題を解決するにあたって、以上の歴史認識がどのような示唆を与えるか、自分なりに考えてみる。

提出課題

中間レポートを課す場合がある。レポート提出を課す場合は授業内で内容を指定する。

評価の基準

中間レポートを実施した場合、レポート20%、期末試験80%で評価する。
中間レポートを実施しなかった場合、期末試験100%で評価する。

履修にあたっての注意・助言他

授業中の私語、飲食厳禁。

教科書

.使用しない。.

プリント資料及び参考文献

一回目を除き、授業ごとに資料をネットにアップロードする予定。
受講に際して、各自ダウンロード、印刷するように。
教科書は指定しないが、参考文献は適宜授業内で紹介する。

授業計画

- 第1回：はじめに
- 第2回：江戸時代の産業発展
- 第3回：江戸時代の流通発展
- 第4回：「鎖国」から「開国」へ
- 第5回：明治維新の変革と経済の近代化
- 第6回：近代産業の創成と発達
- 第7回：近代における流通業の発達
- 第8回：大企業と財閥の形成
- 第9回：経営者・中間層・労働者の形成と発展
- 第10回：都市化の進展と大衆社会化への動き
- 第11回：慢性的不況期の経済と社会
- 第12回：戦時期・復興期の経済統制
- 第13回：高度経済成長期の消費革命
- 第14回：バブル経済の発生とその後遺症
- 第15回：まとめ

予習・復習

日々新聞・ニュースなどを見て、今起こっている問題に興味を持つこと。

備考